

地域と共に生きる

「ヴィレッジ」の軌跡 ～震災からの復活～

2021年1月



設立の背景

日本初のサッカー・ナショナルトレーニングセンター



地域に対して
継続的で有効な
振興策への期待

想いの一致



公益財団法人
日本サッカー協会

TEPCO

東京電力ホールディングス

経済・社会・文化面
での地域貢献

スポーツを地域社会に
根付かせ、豊かなライ
フスタイルを創造

開設：1997年7月
敷地：49ヘクタール（東京ドーム10個分）
総工費：130億円
所有：福島県電源地域振興財団

株式会社Jヴィレッジ 概要

株 主



福島県

TEPCO

東京電力ホールディングス



J.LEAGUE



FURUKAWA
ELECTRIC GROUP



HITACHI
Inspire the Next



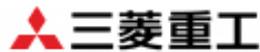
より、そう、ちから。
東北電力



TOSHIBA
Leading Innovation >>>



JR東日本



三菱重工

この星に、たしかな未来を



株式
会社

関電工



すべてを地域のために
東邦銀行



新常磐交通株式会社



MITSUBISHI
ELECTRIC

Panasonic

周辺8町村 他

全34団体からの出資により設立
されたJヴィレッジの運営会社

➤ 資本金 4億9000万円

➤ 役員

代表取締役 社長 : 福島県知事
代表取締役 副社長 : 日本サッカー協会 / 上田栄治
代表取締役 副社長 : 東京電力HD常務執行役
専務取締役 : 日本サッカー協会 / 鶴本久也
取締役 : 日本サッカー協会最高顧問
取締役 : 日本サッカー協会会長
取締役 : Jリーグチェアマン
取締役 : 東京電力HD社長
他

➤ 職員数 60名 (2021年1月1日時点)

代表取締役副社長 (常勤) 上田 栄治



<主なサッカー指導歴>

- 女子日本代表監督
(2004年アテネ五輪出場)
- 湘南ベルマーレ監督
- マカオ代表監督
- フジタ工業コーチ 等

株式会社Jヴィレッジは、事業を通じて経営理念の実現を目指しています。

スポーツはよろこびです

サッカーの聖地

福島復興のシンボル

サッカーを通して、スポーツ振興に貢献する。
交流人口の拡大を図ることにより、恒久的な地域振興に貢献する。

スポーツのよろこびを伝え、みんなの笑顔を創造します。
復興のシンボルとなり、みんなの幸せに貢献します。
グローバルな賑わいをもたらし、みんなの豊かさを実現します。

経営理念

Jヴィレッジの
存在価値

理念実現の為の
経営ビジョン

私たちの
行動指針

事業内容

経営ビジョンを
実現するための
事業（仕事）

ホテル

スポーツ団体
ビジネス利用

レストラン

【アルパインローズ】
Alpine Rose
Restaurant
HALFTIME

フィールド

12面のピッチ
管理・貸出

フィットネ
ス

アスリート向け
ジムを一般開放

JSC
(サッカー
クラブ・スクー
ル)

ユース世代の
活性化

指定管理
受託事業

檜葉スカイアリーナ
新舞子ヘルスプール
全天候型練習場

2010年までの利用実績

合宿	国内	<ul style="list-style-type: none"> ● FIFAワールドカップ日本男子代表 ● FIFAワールドカップ日本女子代表 ● サッカー各年代日本男女代表 ● Jリーグチーム (鹿島アントラーズ、FC東京 他多数) ● シドニー五輪サッカー日本男子代表 ● アテネ五輪サッカー日本代表 ● ラグビーワールドカップ日本代表 ● ラグビートップ/チャレンジリーグ (セコムラガッツ、釜石シーウェイブス)
	海外	<ul style="list-style-type: none"> ● FIFA W杯 アルゼンチン代表チーム ● サッカーチリ代表チーム 等
各種大会		<ul style="list-style-type: none"> ● JFAプレミアムカップジャパン ● ナイキプレミアカップ ● 全国少年サッカー大会 ● 日本クラブユースサッカー選手権 (U15) ● 日本クラブユースサッカー選手権 (U18) ● 全日本女子ユース選手権
講習会		<ul style="list-style-type: none"> ● 指導者養成講習会 (計315回)



鹿島アントラーズ合宿



ラグビー
日本代表キャンプ



全日本少年サッカー大会

2011年3月11日

東日本大震災

福島第一原子力発電所事故

Jヴィレッジは

原発事故の収束基地となり

営業を休止

周辺地域の被災状況

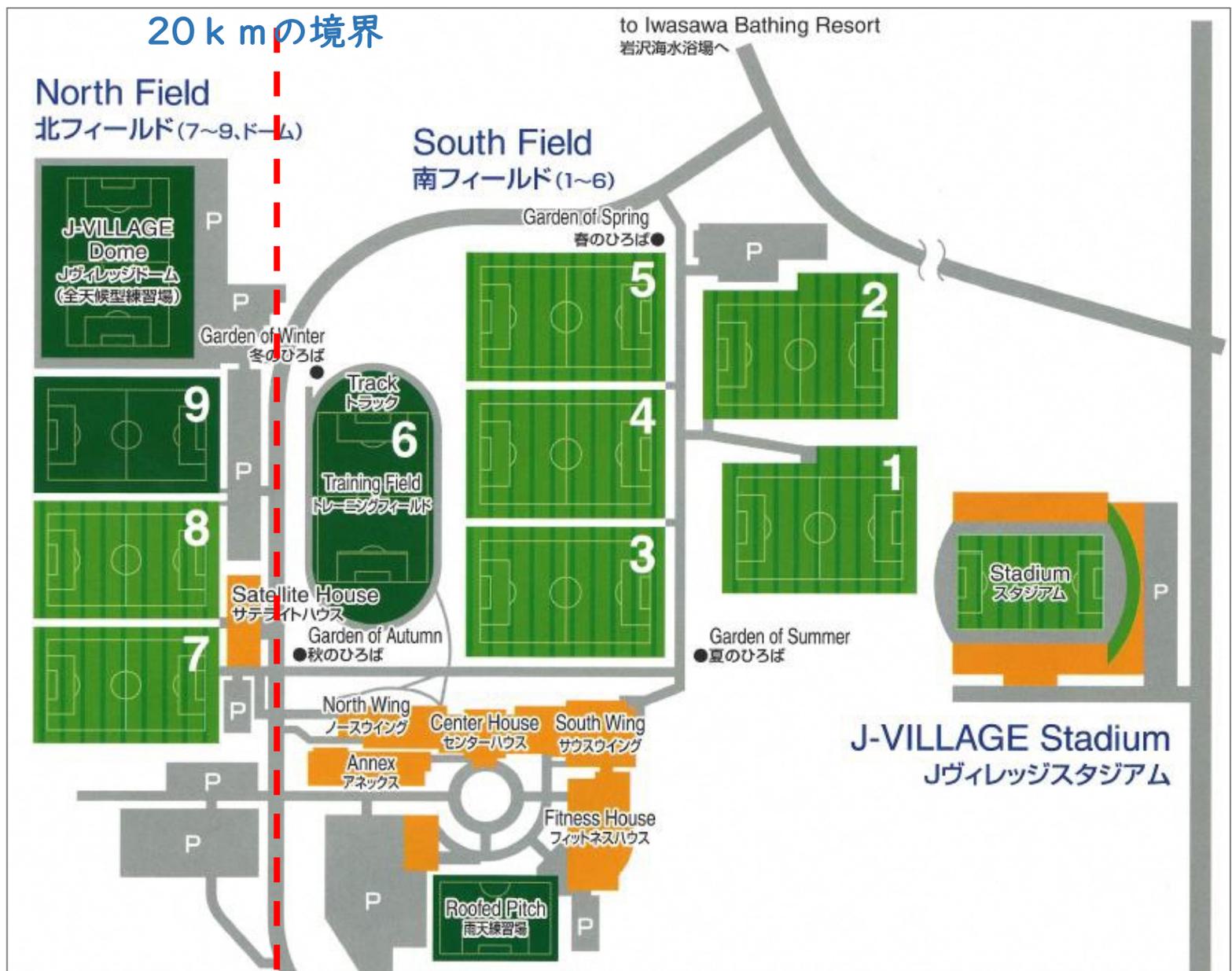


Jヴィレッジから東に1kmの海岸には、推定高さ10.5メートルの津波が押し寄せました。



この地域も、震度6強の揺れに襲われ、周辺では道路の一部が崩れました。

20キロメートル



原発事故の収束基地として

事故直後、Jヴィレッジには事故を収束させるため、物々しい姿の人々が集まり、消防車、装甲車、戦車なども配備されました。

その後、施設は、原発事故収束のため、なくてはならない重要な基地になりました。



原発事故の収束基地として



このような姿になりました。
Jヴィレッジから子どもたちやアスリートたちの
声は消えてしまいました。

変わり果てた姿に、このままJヴィレッジは元
に戻らないのか…、そんなふうにも思った地域
の方も多かったと思います。



東日本大震災、原発事故から2年半後の
2013年9月

2020年 東京オリンピック・パラリンピック 開催決定



TOKYO 2020




TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

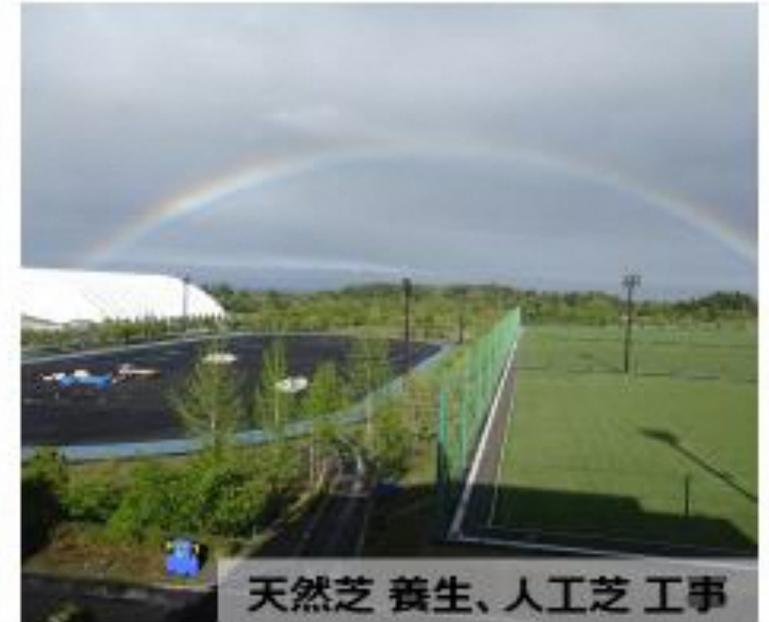

Jヴィレッジをトレーニング施設として再利用することを決定し、
復旧計画が急速に動き出し、
2018年までに元通りに戻すよう進めていく運びとなりました。



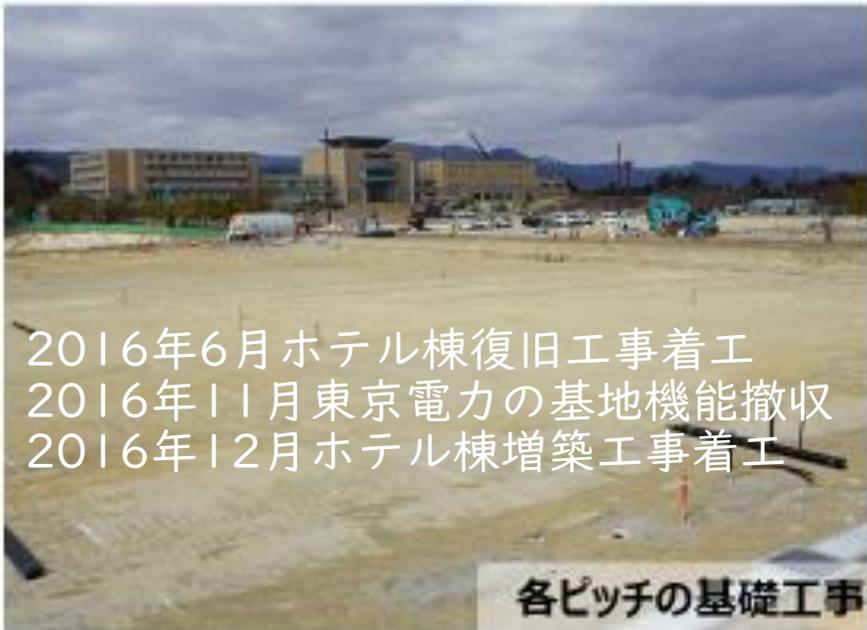
全天候型練習場 起工式



芝張り作業



天然芝 養生、人工芝 工事



2016年6月ホテル棟復旧工事着工
2016年11月東京電力の基地機能撤収
2016年12月ホテル棟増築工事着工

各ピッチの基礎工事

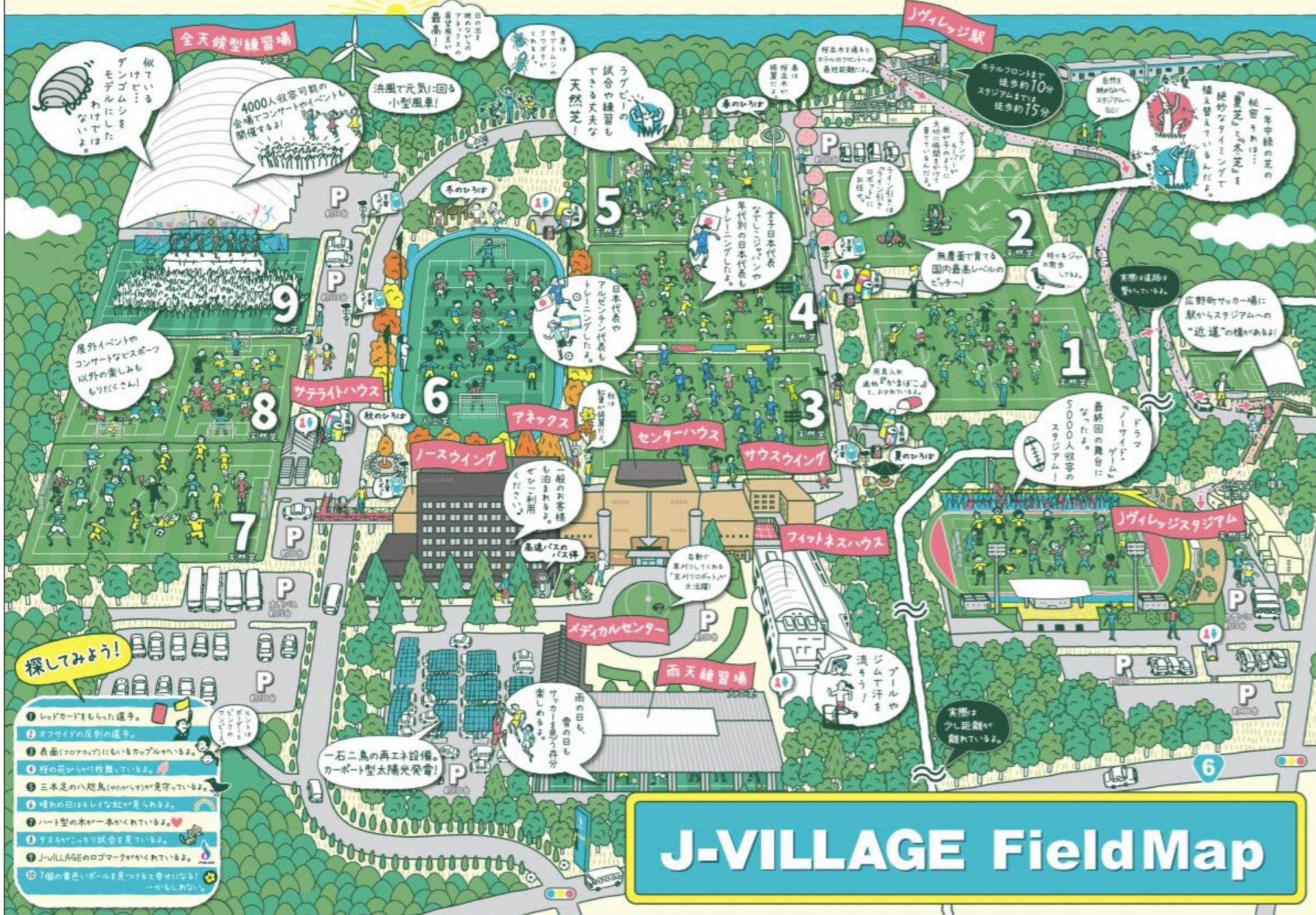
2015年1月
「新生Jヴィレッジ」復興・再整備計画が決定

同年3月には、常磐自動車道全線開通、
9月には檜葉町避難指示区域解除となりました。

営業再開

- 震災前の回復に留まらず、機能を増強して各施設が順次オープンし、新たなステージに入りました。





探してみよう!

- ① レッドカードをもらった選手。
- ② オフサイドの反則の選手。
- ③ 表面(ロファウフ)に貼るカップルがいるよ。
- ④ 輝の花からハグ舞っているよ。
- ⑤ 三本足の八咫鳥(mitsuhashi)が見守っているよ。
- ⑥ 積木の日はキレイな虹が見られるよ。
- ⑦ ハート型の木が一本かくれているよ。
- ⑧ クマがこっそり試合を見ているよ。
- ⑨ J-VILLAGEのロゴマークがかかっているよ。
- ⑩ 7個の黄色いボールを見つけると幸せになる! ...かもしれない。

J-VILLAGE Field Map

Jヴィレッジ駅



2019年4月20日
JR『Jヴィレッジ駅』開業

「サッカーの聖地」の深化と幅広いスポーツ集客

ビジネス利用の拡大

観光・レジャー目的の誘客

	平日（オフシーズン）	休前日（ハイシーズン）
スポーツ	 <p>サッカー大会・合宿</p> <p>ラグビー大会・ランニングイベント等</p> <p>障がい者スポーツ・シニアスポーツ</p>	
ビジネス	<p>イノベーションコースト構想関係機関</p> <p>オフサイトミーティング・ユーザ会・報奨</p> <p>企業研修（新人・管理職・防災など）</p> <p>ワーケーション・テレワーク</p>	
レジャー・観光	 <p>復興ツーリズム</p>	<p>募集企画ツアー・旅行会社とのプラン</p> 

地域と共に生きる

National Training Center
J-VILLAGE

